

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科1年制	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	視能矯正学総論 I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部1年	学 期	前期	教室名	第2合同校舎702教室
担 当 教 員	昏石 勝代				
実務経験と その関連資格	<p>【実務経験】 視能訓練士として総合病院に勤務し、眼科一般検査、視能矯正検査・訓練に従事。</p> <p>【関連資格】 視能訓練士</p>				
《授業科目における学習内容》					
<p>外眼筋の解剖と作用および眼球運動に伴う神経支配が説明できる。 AC/A比の概念、検査方法、正常、異常を説明できる。 両眼視機能と網膜対応を説明できる。</p>					
《成績評価の方法と基準》					
<p>本試験 80% 平常点 20%</p>					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
<p>視能学第3版 丸尾 敏夫、久保田 伸江、深井 小久子編集:文光堂,2022 生理光学ドリル基礎編、生理光学ドリルⅡ 滋慶教育科学研究所:滋慶出版 国家試験過去問⑥両眼視機能と眼球運動</p>					
《授業外における学習方法》					
<p>当日の授業の復習と次回の予習 小テストの勉強と誤答した問題のやり直し</p>					
《履修に当たっての留意点》					
<p>外眼筋の作用を理解し、すぐに使える知識にしておくことが眼球運動の理解に不可欠です。また、両眼視についても十分に理解しておくことで、両眼視機能検査や斜視治療への理解に繋がっていきます。</p>					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	外眼筋の解剖と作用が説明できる。	配布資料 上記テキスト テニスボール	授業の予習復習	
	各コマにおける授業予定	外眼筋の単独作用			
第2回	授業を通じての到達目標	外眼筋の解剖と作用が説明できる。 単眼眼球運動の法則が説明できる。	配布資料 上記テキスト テニスボール	授業の予習復習	
	各コマにおける授業予定	単独運動とその法則			
第3回	授業を通じての到達目標	外眼筋の解剖と作用が説明できる。 単眼眼球運動の法則が説明できる。	配布資料 上記テキスト テニスボール	授業の予習復習	
	各コマにおける授業予定	単独運動とその法則			
第4回	授業を通じての到達目標	両眼共同運動とその法則が説明できる。 拮抗筋と共同筋が説明できる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習	
	各コマにおける授業予定	両眼共同運動			
第5回	授業を通じての到達目標	外眼筋の神経支配が説明できる。 固視微動の種類と異常が説明できる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習	
	各コマにおける授業予定	外眼筋の神経支配 固視微動			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	輻輳・開散・調節の種類、発達、検査方法が説明できる。 開散・輻湊の障害について説明できる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	輻輳・開散・調節		
第7回	授業を通じての到達目標	AC/A比の概念、測定法、障害について説明できる。 輻湊幅とAC/A比を正しく求めることができる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	AC/A比		
第8回	授業を通じての到達目標	AC/A比の概念、測定法、障害について説明できる。 輻湊幅とAC/A比を正しく求めることができる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	AC/A比 演習問題		
第9回	授業を通じての到達目標	両眼視の定義・発達・生理・障害について説明できる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	正常両眼視機能(ホロプター・パナムの融像圏)		
第10回	授業を通じての到達目標	両眼視の定義・発達・生理・障害について説明できる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	複視の種類		
第11回	授業を通じての到達目標	両眼視の定義・発達・生理・障害について説明できる。 網膜対応検査結果を説明できる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	正常対応と対応の異常		
第12回	授業を通じての到達目標	検査の原理が説明できる。 眼球運動の正常、異常が説明でき検査結果を読み解くことができる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	対応検査(バゴリーニ線条試験・Worth4灯試験・残像試験)		
第13回	授業を通じての到達目標	検査の原理が説明できる。 眼球運動の正常、異常が説明でき検査結果を読み解くことができる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	両眼視・網膜対応の復習		
第14回	授業を通じての到達目標	両眼視の定義・発達・生理・障害について説明できる。 網膜対応検査結果を説明できる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	両眼視・網膜対応の復習		
第15回	授業を通じての到達目標	外眼筋の解剖と作用が説明できる。 眼球運動の正常、異常が説明でき検査結果を読み解くことができる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	HESS・複像検査の復習		